

平成 29 年 6 月 20 日

各 位

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング  
代表取締役社長 平山 光信

## 建設技術公開「EE 東北'17」に出展

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリングは、2017年6月7日（水）～6月8日（木）の2日間に渡り開催された建設技術公開「EE 東北'17」に出展いたしました。

当社の出展ブースでは、「新型小孔径観測孔用 流向流速計」及び「新型 BTV 機能付フローメーター 検層装置」をご紹介し、防災分野、環境分野、大深度地下分野等における当社独自の高度な地下水調査技術について多数のご高評を頂きました。

また、今回は株式会社 ACK グループ（JASDAQ 上場、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）の一員として、グループ会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ、株式会社エイテック、株式会社リサーチアンドソリューションの3社と合同で出展しました。

当社並びに ACK グループ各社の展示ブースにお立ち寄り頂きました皆様へ、心よりお礼申し上げます。

### 《開催概要》

主 催：EE 東北実行委員会（委員長：東北地方整備局企画部長）

開催日時：2017年6月7日（水）～2017年6月8日（木）

会 場：みやぎ産業交流センター「夢メッセみやぎ」  
〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港 3-1-7

出展内容：新型小孔径観測孔用 流向流速計  
新型 BTV 機能付きフローメーター検層装置

### 《出展ブース》



## 新型小孔径観測孔用 流向流速計

■ボーリング孔で地下水の流向と流速が検出できます

### ○ 検層装置の概要

電位差法による計測方法（国内唯一）を採用した流向流速計を小型・軽量化し、小孔径観測孔の計測も可能になりました。

#### ○ 適用範囲

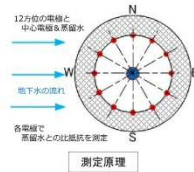
- ・流速計測範囲 : 1.0E-5 ~ 10E-2 cm/s
- ・適用観測径 : VP50観測孔
- ・最大適用深度 : 30m
- ・水中重量 : 10kg未満(深度30m, 水位GL-3m)



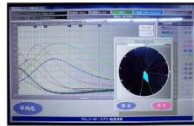
検層装置

### ○ 検層装置のメリット

- ・地下水の流れが低速でも精度の良い観測が可能
- ・タブレットPCを用いて観測を行い、一時的にタブレットを持ち出して現場を離れても、地上制御器にデータが自動保存されるシステムを採用
- ・装置の小型化により、運搬負担が軽減
- ・開口率30%のオリジナルスクリーンの使用により正確な流速と流向の計測が可能



測定原理



測定・解析画面

### ○ 検層装置の活用対象

バックエンド分野（地層処分）、トンネル、地下水汚染、地すべり等の地質調査の場面で活用が期待されます。

## 新型BTV機能付き フローメーター検層装置

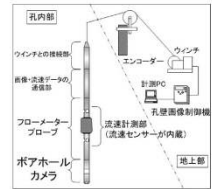
■ボーリング孔を用いた地質調査において、  
1度の検層で、精度の高い水みちの同定が可能！

### ○ 検層装置の概要

電磁式流速センサーとBTVカメラが一体化した検層装置です。1度の検層で孔内の流量変化と孔壁画像のデータを同時に得ることができ、これらに対比して評価することで精度の高い地下水流動部（水みち）の同定が可能です。

#### ○ 適用範囲

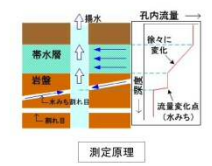
- ・最大適用深度: 500m、フローメーターの適用孔径: φ66~250mm
- ・BTVカメラの適用孔径: φ60~120mm、BTVカメラのみの使用可
- ・装置の孔内移動方法: ワイヤーライン(鉛直)、ロッド(斜孔)
- ・流速計測定範囲: 2系統常時出力  
レンジ1 : 0~±120 cm/sec  
レンジ2 : 0~±600 cm/sec



装置概念図

### ○ 検層装置のメリット

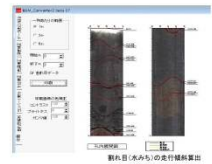
- ・高精度電磁式流速センサーを搭載
- ・スポンジパッカーを使用しているため、高精度の流速測定が可能
- ・高解像度BTVカメラが、前方・側方・展開画像をリアルタイムで取得
- ・前方監視により、孔内崩壊等の状態を確認しながら挿入することが可能



測定原理

### ○ 検層装置の活用対象

バックエンド分野（地層処分）、トンネル、地下水汚染、地すべり等の地質調査の場面で活用が期待されます。



孔壁画像解析

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング  
TEL : 03-5246-4150 FAX : 03-5246-4193  
URL : <http://www.atk-eng.jp/>  
統括管理室 山本、福島